



編集 公益財団法人まちみらい千代田
〒101-0054 千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクウェア4階
TEL3233-7555(代) FAX3233-7557
URL <https://www.mm-chiyoda.or.jp>

まちみらい千代田公式フェイスブック
URL <https://www.facebook.com/MMChiyoda>

まちみらい千代田公式ツイッター
URL <https://twitter.com/MMChiyoda>

千代田ビジネス大賞 受賞企業が出展 ～第7回 HR EXPO 展～

5月29日～31日、「人事労務・教育・採用」サービスを展開する企業が一堂に出展する「第7回 HR EXPO」が東京ビックサイトで開催されました。

最先端のサービスが展示される中、第9回千代田ビジネス大賞で特別賞を受賞した株式会社リブリッジが出展しました。リブリッジは、中小企業の採用支援のためのツールを提供していますが、新たに「採用動画制作3本制作30万円」という支援ツールを稼働させました。動画映像のクオリティーの高さに加え、低価格での導入が可能となり、大手企業だけでなく、今後は中小企業への導入を拡大していく予定です。2016年からサービスを開始した採用支援ツール「クーガ」も順調に導入企業が増えているほか、地方創生事業にも力を入れ、高知県では地域活性化に大きく貢献しており、地方創生のモデルとして高く評価されています。今後は、新たなツールとして、大手芸能プロダクションとの連携で、《次世代メンバーの育成を目的に、リテンションマネジメントを強化する「芸人×管理職研修＋階層別研修」笑育》のサービス提供を目指しています。



千代田ビジネス大賞は、中小企業の成長発展を支援するため、経営革新や経営基盤の強化に取り組んでいる企業、特徴ある優れた活動実績をあげている千代田区の中小企業を表彰するもので、今年で12回目を迎えます。興味のある企業は、ぜひこの機会にチャレンジしてください。現在募集中です。詳しくはまちみらい千代田ウェブサイトをご覧ください。

■問合せ 産業まちづくりグループ ☎3233-7558

平成30年度千代田区 分譲マンション実態調査の結果報告 ～千代田区内のマンションの現状と特性～

問合せ 住宅まちづくりグループ ☎3233-3223

実態調査の概要

まちみらい千代田では、今後のマンション管理組合や居住者等への支援策を検討する基礎データとするため、区内分譲マンションの現状や課題等に関する実態調査を実施しました。

調査は、490棟の分譲マンションのうち平成30年度竣工等の27物件を除く463棟の管理組合へのアンケートに加え、管理会社へのアンケートや建替え事業者へのヒアリング等を実施し、集計分析しました。

本調査の結果をまとめた概要版を各マンション管理組合に配付し、マンションの管理・運営に役立ててもらうことを期待しています。

アンケート調査にご協力いただいた皆さんに感謝申し上げます。なお、本調査の結果は、次号以降でもお知らせしていきます。

・管理組合へのアンケート調査実施結果

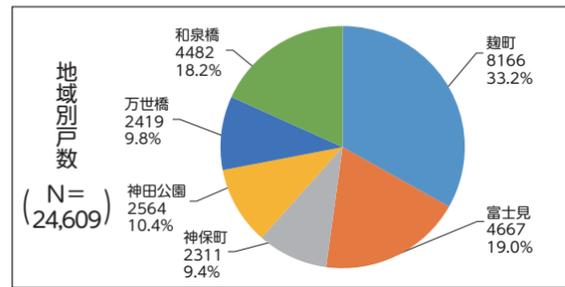
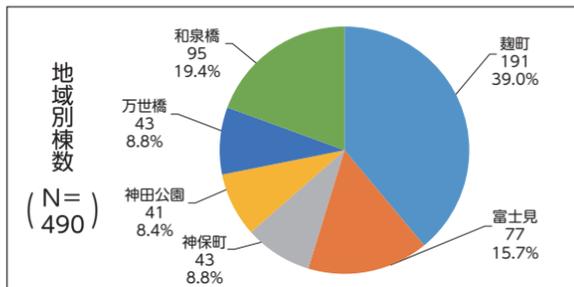
地域	アンケート送付数	回答数	回収率
麴町	178件	102件	57.3%
富士見	74件	50件	67.6%
神保町	41件	26件	63.4%
神田公園	37件	24件	64.9%
万世橋	41件	27件	65.9%
和泉橋	92件	73件	79.3%
合計	463件	302件	65.2%

調査概要

地域：千代田区全域
対象：当初から区分所有マンションとして供給された3階建て以上の非木造の共同住宅
期間：平成30年9月～平成31年4月
方法：分譲マンション管理組合、管理会社へのアンケートおよびヒアリング調査、現地調査等

区内マンションの分布状況

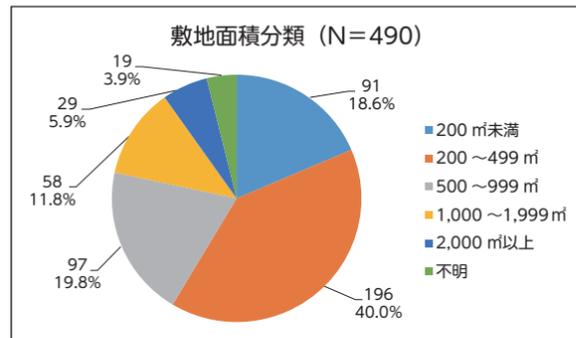
区内のマンション490棟、戸数24,609戸のうち、マンション数、戸数の5割以上が麴町地域と富士見地域に所在していました。前回調査(25年度実施)と比べると、平均戸数は4.1戸増加し、53.8戸となり、大規模なマンションが増加していると考えられます。



敷地面積から見える特徴

全体では、200㎡未満が18.6% (91棟)、200～499㎡が40.0% (196棟)となっており、前回調査と同様に500㎡未満は全体の60%近くになっています。

また、地域による違いが大きく、500㎡以上が麴町地域では55.0%、次いで富士見地区が44.2%でした。神保町地域、神田公園地域、万世橋地域、和泉橋地域では500㎡未満が70～80%を占めていました。



竣工年から見える特徴

全体の竣工年で見ると、2002～2011年が26.7% (131棟)と最も多く、次いで1972～1981年が22.9% (112棟)でした。また、1981年以前の旧耐震基準のマンションは、28.2% (138棟)で、麴町地域が最も多く83棟、富士見地域が27棟でした。

築年分類(N=432)	麴町	富士見	神保町	神田公園	万世橋	和泉橋	総棟数	割合
1971年以前	18	5	2	0	0	1	26	5.3%
1972～1981年	65	22	7	2	7	9	112	22.9%
1982～1991年	33	17	6	4	5	6	71	14.5%
1992～2001年	17	10	8	3	7	11	56	11.4%
2002～2011年	31	13	11	17	16	43	131	26.7%
2012年～	27	10	9	15	8	25	94	19.2%
合計	191	77	43	41	43	95	490	

※～81年旧耐震マンション

マンション管理に関する書籍貸出中

問 住宅まちづくりグループ ☎3233-3223

まちみらい千代田では管理組合運営・修繕・建替え、マンション防災などマンションに関するさまざまな分野の図書を所蔵しています。所蔵図書のリストは、まちみらい千代田のウェブサイトからご覧になれます。



マンション無料相談窓口開設中

問 住宅まちづくりグループ ☎3233-3223

時 月曜日～金曜日 (土日祝を除く)
午前9時～午後5時 (受付は4時まで)
場 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア
対 千代田区内のマンション居住者および所有者
予 応相談 (個人情報公開されることはありません)

中小企業向けビジネス法律相談随時受付中(無料)

問 産業まちづくりグループ ☎3233-7558

時 応相談
(お問い合わせからおおむね1週間前後)
場 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア
申 電話で予約状況をご確認ください。
相談内容は、ビジネス相談に限ります。



ちよだいちばのイベント情報



■月間ご当地まつり「静岡県西伊豆町^{にしいずちょう} & 山梨県市川三郷町^{いちかわみさとちょう}」7月26日(金)まで
駿河湾に沈む夕陽の美しいまち西伊豆町と、宝石箱のような夜景といわれる甲府盆地の最南端にある市川三郷町からたくさんの海と山の特産品が届きました。潮かつお・のり・かつお節・だし塩に、今が旬の甘いとうもろこし「甘々娘^{かんかんむめ}」、太く長く栄養豊富な「大塚にんじん」のジュース・フィナンシェなどを販売しています。ぜひご来店ください。



- 限定ランチ
 - ・地方の食材を使ったカレー
 - ・西伊豆町産わさびや潮かつおを使用した郷土料理
 - ・ご当地だし茶漬け



▲わさび丼

■問合せ ちよだいちば
(千代田区神田錦町2-7-14丸山ビル1階)
☎&FAX 5 5 7 7 - 3 8 4 6 (※午前中の電話対応はできません。)



第11回千代田ビジネス大賞 表彰企業紹介

ビジネス大賞に関する問合せ 産業まちづくりグループ ☎3 2 3 3 - 7 5 5 8

特別賞

FTI JAPAN株式会社

代表取締役 鳴海 健太郎

～キハダマグロで日本とインドネシアを継ぐ～

FTI JAPAN 株式会社は、インドネシア産の生鮮マグロを日本に輸出し、独自ブランドで販売する取り組みを行っています。また、弊社の強みは、インドネシア国営水産会社 PT. Perikanan Nusantara (Perinus) とのパートナーシップにより、マグロの漁獲、加工から、日本への空輸、販売に至るまでのサプライチェーンを一貫して手がけていることです。「天然・生・無添加」の高品質マグロを日本の食卓に届けることを事業の目的としています。

インドネシアは豊富な漁業資源を有していますが、漁業技術、加工技術、品質管理体制、輸送インフラなどが未発達のため、弊社がPerinus との協業を通じて、マグロの調達、ロインへの加工を行っています。良質なマグロをお届けするために衛生管理も徹底しており、HACCP に基づいた作業工程を理解し、実践できるようになってきています。

一方、販売先となる日本国内では、

インドネシア産マグロのブランド化に取り組んでいます。一般消費者に広く認知されているとは言えないのが現状のため、マグロが豊富な島々という意味を込めて「MAGURONESIA」のロゴをつけた生産マグロの流通を始め、インドネシアという産地を前面に出して、インドネシア産マグロの品質をアピールしています。

このような産地とマーケット双方における取り組みを両輪として、マグロの付加価値が最大化され、現地漁業関係者が正当な利益を得ることができ、SDGs についても事業を通じて積極的に取り組んでいます。

FTI JAPAN株式会社
☎6260-9647
🌐<https://ftijapan.co.jp>



特別賞

一般社団法人ビーンズ

代表理事 坂野 拓海

～障がい者就労継続支援 B型の新星～

一般社団法人ビーンズは、障がい者の自立を支援する福祉作業所(就労継続支援 B 型) など5つの施設を運営する非営利法人です。2018年7月に千代田区の支援を受け、障がいのある方がコーヒー豆の焙煎訓練を受けて働く福祉作業所「ソーシャルグッドロースターズ千代田」を神田錦町にオープンしました。

私たちの焙煎所の最大の特徴は、販売商品の利益がすべて、働く障がい者の給与や、生豆の生産者に還元されるウェルフェアトレードの仕組みを導入していることです。全国の福祉作業所で働く障がい者の全国平均月額給与が平均1万5千円という現状の中、10万円を目標に掲げ、品質向上に取り組んでいます。

福祉作業所であっても高品質を追求しているため、焙煎機にはオランダ製 GIESEN という最新機種を導入し、虫食いや割れなど欠点のある豆を障がい者スタッフが丁寧に除去し手間を加え高品質な商品づくりを

行っています。2018年にはSCAJ主催ローストマスターズ大会で当施設焙煎士の所属するチームが日本一の栄冠を手に入れました。

目標は、こうした環境で障がい者スタッフが成長することですが、今後は、カフェや一般企業への就職につなげることも目指しています。

私たちのような若い企業が名誉ある賞を受賞できたのも、千代田区の福祉が発展することへの期待からと感じています。受賞を励みに、数年後には「流石は千代田区の施設」と評価される実績を作れるよう、職員一同、全力を尽くしてまいります。

一般社団法人ビーンズ
☎6811-0895
🌐<https://sgroasters.jp>



広

日本人の知らない美味しいマグロがある

FTI JAPAN は、自然豊かな海洋に自由に泳ぎ回るマグロを通じフェアトレードを実現しながらインドネシアの地方漁村の生活向上に貢献し日本のお客様へ美味しい商品を提供します



FTI JAPAN 株式会社 <https://ftijapan.co.jp>

福祉 × 珈琲



幸せな珈琲って何だろう？

一般社団法人ビーンズ SOCIAL GOOD ROASTERS 千代田
〒101-0054 千代田区神田錦町 1-14-13 LANDPOOL KANDA TERRACE 2F
TEL 03-6811-0895 営業時間 10:00 ~ 16:00 定休日 土・日・祝
ソーシャルグッドロースターズ千代田は、スペシャルティコーヒーの焙煎を事業にした福祉作業所です。販売する珈琲豆の利益はすべて施設で働く障がい者の給与に還元されます。

